

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2018年12月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

(1) 2018年12月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比8ヶ月連続の増加となる21.8%増の164.5万TEU。12月単月で過去最高を記録するとともに、6ヶ月連続で150万TEU超え。10-12月の四半期別累計では、9期連続の増加となる前年同期比15.6%増の491.5万TEUと過去最高を更新。また、2018年・年計では前年比7.8%増の1,783.0万TEUと過去最高を更新。

*なお、8月の荷動き量が157.9万（155.4万）TEUに上方修正され、前年比伸び率が0.3%減から2.0%増とプラスに転じ、さらに10月の荷動きは160.9万TEU（8.1%増）が173.5万TEU（16.6%増）に大幅に上方修正されて、はじめて170万TEU台を記録。

(2) 国別では、日本（7.0%増）、中国（27.7%増）、韓国（23.0%増）、台湾（5.6%増）、ベトナム（9.3%増）、インド（21.9%増）などの主要国は増加。地域別では、ASEAN（7.5%増）、南アジア（18.7%増）ともに増加。

(3) 品目別では、「家具及び家財道具」（寄与度4.6%増）、「繊維及びその製品」（同1.8%増）、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（同1.4%増）、「一般電気機器」（同1.0%増）、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」（同0.9%増）などが増加に寄与。

(4) 日本は、3ヶ月連続の増加となる7.0%増の5.5万TEU。2018年・年計では、3年連続の増加となる2.8%増の66.5万TEU。品目別の1位（2017年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（0.4%増）、3位の「タイヤ及びチューブ」（11.6%増）及び4位の「建設機械」（21.8%増）が2ヶ月連続の増加、2位の「車両機器及び部品」（17.6%増）が8ヶ月連続の増加。

(5) 中国は、7ヶ月連続の増加となる27.7%増の111.7万TEU。2018年・年計では、7年連続の増加となる8.4%増の1,162.8万TEUと過去最高を更新。1位の「家具及び家財道具」（30.7%増）、2位の「繊維及びその製品」（22.8%増）及び3位の「一般電気機器」（34.1%増）が4ヶ月連続の増加。香港は2ヶ月連続の増加となる7.2%増の2.5万TEU。2018年・年計では、0.8%減の29.9万TEU。

(6) 韓国は、3ヶ月連続の増加となる23.0%増の8.0万TEU。2018年・年計では、2年ぶりの増加となる6.8%増の84.6万TEUと過去最高を更新。1位の「自動車部品」（46.1%増）が7ヶ月連続の増加、2位の「一般電気機器」（9.4%増）が2ヶ月ぶりの増加、3位の「タイヤ及びチューブ」（32.6%増）が3ヶ月連続の増加、4位の「車両機器及び部品」（32.9%増）が4ヶ月連続の増加。

(7) 台湾は、4ヶ月連続の増加となる5.6%増の5.4万TEU。2018年・年計では、9年連続の増加となる4.1%増の65.5万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（23.3%増）が7ヶ月連続の増

加、3位の「家具及び家財道具」（6.3%増）及び4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（9.9%増）が4ヶ月連続の増加。

(8) ASEANは、全体では6ヶ月連続の増加となる7.5%増の23.6万TEU。2018年・年計では、9年連続の増加となる6.9%増の273.9万TEUと過去最高を更新。ベトナムは33ヶ月連続の増加となる9.3%増の10.3万TEUと6ヶ月連続で10万TEU超え。2018年・年計では、9年連続の増加となる9.6%増の118.2万TEUと過去最高を更新。1位の「家具及び家財道具」（19.0%増）が7ヶ月連続の増加、2位の「繊維及びその製品」（2.7%増）が9ヶ月連続の増加、3位の「履物及び附属品」（17.8%増）が18ヶ月連続の増加。

(9) 南アジアは、全体では6ヶ月連続の増加となる18.7%増の7.8万TEU。2018年・年計では、9年連続の増加となる12.7%増の99.8万TEUと過去最高を更新。インドは6ヶ月連続で10%を超える増加となる21.9%増の5.9万TEU。2018年・年計では、9年連続の増加となる15.0%増の74.4万TEUと過去最高を更新。1位の「繊維及びその製品」（29.3%増）及び2位の「家具及び家財道具」（29.4%増）が6ヶ月連続の増加、3位の「鋼材及びその製品」（2.6%増）が7ヶ月連続の増加。

表-1 2018年12月：積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-12月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,645,022	21.8	100.0	17,830,178	7.8
日 本	54,757	7.0	3.3	664,721	2.8
韓 国	79,503	23.0	4.8	845,795	6.8
台 湾	54,191	5.6	3.3	654,915	4.1
中国+香港 計	1,142,858	27.2	69.5	11,927,687	8.2
中 国	1,117,451	27.7	67.9	11,627,808	8.4
香 港	25,407	7.2	1.5	299,879	▲0.8
マカオ	7	▲76.8	0.0	182	▲39.2
ASEAN 計	235,823	7.5	14.3	2,738,990	6.9
シンガポール	7,750	0.2	0.5	99,511	6.8
フィリピン	9,779	4.8	0.6	126,391	1.2
マレーシア	27,092	7.2	1.6	300,806	2.9
インドネシア	33,312	14.5	2.0	386,887	4.7
タ イ	49,271	0.8	3.0	564,299	4.2
ベトナム	102,752	9.3	6.2	1,182,346	9.6
カンボジア	5,242	13.3	0.3	70,566	28.7
ミャンマー	624	21.9	0.0	8,184	27.2
南アジア 計	77,882	18.7	4.7	997,888	12.7
スリランカ	4,809	24.8	0.3	50,779	8.4
バングラデシュ	6,237	4.7	0.4	98,710	7.8
パキスタン	8,224	6.9	0.5	104,286	3.8
インド	58,612	21.9	3.6	744,113	15.0

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

II. 品目別荷動き

(1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目（「家具及び家財道具」、「建築用具及びその関連品」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」）の合計荷動き量は、7ヶ月連続の増加となる**27.5%増の42.5万TEU**（シェア**25.8%**）。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は7ヶ月連続の増加となる**26.9%増の29.5万TEU**。「床材・ブラインド等のプラスチック製品」も7ヶ月連続の増加となる**30.8%増の8.2万TEU**。「建築用具及びその関連品」は4ヶ月連続の増加となる**25.3%増の4.7万TEU**。

(2) 「繊維及びその製品」は7ヶ月連続の増加となる**19.0%増の15.2万TEU**。

(3) 「一般電気機器」は2ヶ月ぶりの増加となる**14.3%増の11.1万TEU**、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」は7ヶ月連続の増加となる**33.3%増の4.8万TEU**。

(4) 「自動車部品」は4ヶ月連続の増加となる**22.9%増の6.0万TEU**、「タイヤ及びチューブ」は7ヶ月連続の増加となる**26.1%増の5.2万TEU**。

(5) 2018年・年計では、以下表-2の上位品目の中で「おもちゃ」以外は、過去最高を更新。

表-2 往航:2018年12月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-12月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	294,974	26.9	4.6	7.0	17.9
2. 繊維及びその製品	151,974	19.0	1.8	7.5	9.2
3. 一般電気機器	111,202	14.3	1.0	2.2	6.8
4. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	82,456	30.8	1.4	11.5	5.0
5. 自動車部品	59,589	22.9	0.8	3.3	3.6
6. タイヤ及びチューブ	51,931	26.1	0.8	8.3	3.2
7. おもちゃ	48,411	17.0	0.5	▲0.8	2.9
8. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	48,128	33.3	0.9	10.4	2.9
9. 建築用具及び関連品	47,416	25.3	0.7	7.2	2.9
10. 車両機器及び部品	43,513	21.7	0.6	10.6	2.6

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND		(Drewry:Container Freight Rate Insight)									(単位: USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日		
積地	向け地		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120	
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420	
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720	
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190	
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%	4.3%	18.5%	20.7%	37.9%	62.1%	66.7%	53.6%	
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%	5.5%	16.4%	22.0%	40.2%	61.9%	67.9%	54.2%	
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700	
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130	
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580	
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320	
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%	4.2%	14.6%	20.1%	44.1%	67.7%	73.4%	51.8%	
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%	4.5%	14.3%	19.6%	48.8%	64.7%	69.2%	55.9%	
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470	
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800	
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850	
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270	
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%	-2.5%	11.9%	6.8%	11.9%	37.3%	9.8%	25.9%	
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%	-2.6%	14.7%	9.8%	9.7%	40.1%	5.3%	26.1%	
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410	
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880	
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790	
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400	
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%	-9.7%	5.3%	4.7%	10.8%	24.7%	11.8%	15.8%	
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	0.0%	-15.2%	-8.5%	8.3%	7.3%	11.1%	28.0%	8.5%	18.1%	

表-4 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1			
12月	62.2	33.0	4.8			